

腎臓外科・泌尿器科【Stage 2】

1. 実習の基本方針（目的・到達目標）

腎臓外科・泌尿器科の扱う疾患、領域は多岐に渡る。

対象疾患は腎癌、尿路上皮癌、前立腺癌等の泌尿器癌、腎移植や透析を含む腎代替療法や血液浄化療法、尿路結石、前立腺肥大症や尿失禁などの排尿障害、男性の ED や更年期障害、女性の骨盤臓器脱、先天性水腎症・停留精巣・膀胱尿管逆流症・尿道下裂など小児の尿路先天性疾患、副甲状腺や副腎などの内分泌疾患、尿路・性器感染症、男性不妊に対する生殖医療と幅広く、その対象患者は新生児期から高齢者まで年齢や性別を問わない。さらに診断から治療・終末期医療まで一貫して診療を行い、化学療法を含む各種薬物治療、前立腺癌に対する密封小線源療法のような放射線治療、開腹手術・腹腔鏡手術に加え、ロボット支援手術等の最先端外科手術・稀少疾患や難易度の高い手術や大学病院のような限られた施設で行われる臓器移植といった専門性の高い治療を行っている。

Stage2 の病棟実習では 4 週間の実習期間を活用して、医師国家試験に必要と思われる泌尿器科学の知識を再確認し、治療方針を決定する過程、術前および術後の全身管理、インフォームドコンセント、患者の生活や家族背景を考慮した退院設定等の具体的な日常診療の流れを経験、理解する。また、医療は診療科や病棟の垣根を超えた大勢の医療チームによって成り立つことを理解し、他の医療従事者との円滑な人間関係を構築することの重要性を理解する。

目標；

＊病態、治療体系を理解するための泌尿器科疾患の基礎的知識を再確認する。また、医師になって必要となる、泌尿器科領域のより実践的な知識を習得する。

＊患者一人一人にとって、適切な治療法は何かを考え、適切な判断、選択をするための情報収集能力、適切な検査法を選択する能力、得られた情報を処理する能力、問題解決能力、真摯に取り組む姿勢を養う。

＊チーム医療を理解し、医療従事者との円滑な人間関係構築の重要性を理解する

＊実臨床に必要な技能をどのようにして身に付けていくか、臨床実習を通して学び、生涯の学習目標とする。

2. 実習の方法（内容・行動指針）

第 1 週月曜日は 8 時 45 分に 5 階東病棟腎臓外科・泌尿器科カンファレンス室に集合しオリエンテーション（実習内容や注意点についての説明）を行う。担当の所属チームを決めるので、指導医（担当医）の指示に従ってチームの一員として手術、血液透析及び病棟の業務に従事する。受け持ち患者の経過・状態、当日の予定をチェックし行動する。術前後のインフォームドコンセントは指導医に確認し、可能な範囲で立ち会う。

火曜日は午前 8 時 10 分より入院患者のカンファレンス、回診が行われるため参加する。指導医（担当医）のもとで担当患者の最新の状況、検査結果を確認し、問題点等について文献検索含め検討し、プレゼンテーションできるようにしておく。その後、指導医（担当医）の指示に従い外来診療の見学、各種検査の見学・補助を行う。

水曜日は主に手術、血液透析、病棟業務等を指導医（担当医）の指示に従って行う。

木曜日は指導医の指示に従い外来診療の見学、各種検査の見学・補助を行う。情勢、状況が許せば学外の医療機関で実習を行う。(たかはし泌尿器科他)

金曜日は朝 8 時 10 分より入院患者のカンファレンス、回診が行われるため参加する。指導医(担当医)のもとで担当患者の最新の状況、検査結果を確認し、問題点等について文献検索含め検討し、プレゼンテーションできるようにしておく。その後は血液透析、病棟業務、外来に分かれて見学を行う。午後は手術見学等、指導医(担当医)の指示に従う。

4 週間の実習中、学外実習やレクチャーを予定している。また、国家試験対策として過去問集に取り組み、実臨床の経験を活かし理解を深めてもらう。

当科は、診断(外来業務)、薬物療法、手術その他、様々な業務に対応しているが、主体は外科業務であるため、可能な範囲での手技、実践を行ってもらう。

最終週に知識習得確認のための試験を行う。

3. 実習上の注意事項

真摯な態度・服装で医療従事者および患者に接する。大学から提示された流行性感染症の対策を必ず行う。検査結果や診断名、治療方針など、指導医の許可なく患者に説明しない。

4. 「医学生の実習における医行為と水準」の例示

1) レベルⅠ：指導医の指導下で実施

患者からの問診、尿道カテーテル留置、検尿検査、腹部診察、腹部超音波検査、清潔操作、手洗い、ガウンテクニック、縫合、結紮。

2) レベルⅡ：指導医の実施の介助・見学が推奨：

手術、術前・術後管理、膀胱洗浄、膀胱鏡検査、尿路造影法、直腸診、血液透析療法等。

5. 実習スケジュール

第1週目

曜日	実習内容（午前）	実習内容（午後）
月	オリエンテーション 集合；8:45 5階東病棟カンファレンス室 手術または病棟実習 指導医；瀬治山、担当医	手術または病棟実習 指導医；担当医
火	集合；8:10 5階東病棟カンファレンス室 カンファレンス、外来実習、造影検査、 前立腺生検 指導医；担当医	病棟実習、前立腺生検 スキルスラボでのレクチャー（不定期） 指導医；担当医
水	集合；9:00 手術室・病棟 手術、病棟実習、透析実習 指導医；担当医	手術または病棟実習 指導医；担当医
木	集合；9:00 外来 外来・病棟実習、造影検査 指導医；担当医	学外実習受け入れ可能な場合： 学外実習 13:00－17:00 不可能な場合：病棟実習、知識習得のた めの学習 指導医；担当医
金	集合；8:10 5階東病棟カンファレンス室 カンファレンス、外来・病棟実習 担当医	手術または病棟実習 知識習得のための学習（国家試験問題） 指導医；瀬治山、担当医

第2－4週目

曜日	実習内容（午前）	実習内容（午後）
月	集合；9:00 手術室 手術または病棟実習 指導医；担当医	手術または病棟実習 指導医；担当医
火	集合；8:10 5階東病棟カンファレンス室 カンファレンス、外来実習、造影検査 指導医；担当医	病棟実習、前立腺生検 スキルスラボでのレクチャー（不定期） 指導医；担当医
水	集合；9:00 手術室 手術、病棟実習、透析実習 指導医；担当医	手術または病棟実習 指導医；担当医
木	集合；9:00 外来 外来・病棟実習、造影検査 指導医；担当医	学外実習受け入れ可能な場合： 学外実習 13:00－17:00 不可能な場合：病棟実習、知識習得のた めの学習 指導医；担当医
金	集合；8:10 5階東病棟カンファレンス室 カンファレンス、外来・病棟実習 指導医；担当医	手術または病棟実習 知識習得のための学習（国家試験問題） 指導医；瀬治山、担当医

作成者名：瀬治山 伸也